



2021年5月13日

各 位

会社名 株式会社島根銀行
代表者名 取締役頭取 鈴木 良夫
(コード番号 7150 東証第一部)
問合せ先 人事財務グループ部長 佐野 克巳
(電 0852 - 24 - 1238)

剰余金の配当に関するお知らせ

当行は、本日開催の取締役会において、下記のとおり、2021年3月31日を基準日とする剰余金の配当について決議しましたので、お知らせいたします。

記

1. 配当の内容

(1) 普通株式

	決定額 (2021年3月期)	直近の配当予想 (2020年5月15日公表)	前期実績 (2020年3月期)
基 準 日	2021年3月31日	同左	2020年3月31日
1株当たり配当金	5円00銭	0円00円	0円00銭
配当金総額	42百万円	—	—
効力発生日	2021年6月25日	—	—
配当原資	利益剰余金	—	—

(ご参考) 普通株式1株当たりの年間配当の内訳

基 準 日	当期実績 (2021年3月期)	前期実績 (2020年3月期)
第2四半期(中間期)末	0円00銭	0円00銭
期 末	5円00銭	0円00銭
年 間	5円00銭	0円00銭

(2) A種優先株式

	決定額 (2021年3月期)	直近の配当予想 (2020年5月15日公表)	前期実績 (2020年3月期)
基 準 日	2021年3月31日	同左	2020年3月31日
1株当たり配当金	10円73銭	0円73銭	1円36銭
配当金総額	10百万円	0百万円	1百万円
効力発生日	2021年6月25日	—	2020年6月25日
配当原資	利益剰余金	—	利益剰余金

(ご参考) A種優先株式1株当たりの年間配当の内訳

基 準 日	当期実績 (2021年3月期)	前期実績 (2020年3月期)
第2四半期(中間期)末	0円73銭	—
期 末	10円73銭	1円36銭
年 間	11円46銭	1円36銭

2. 理由

当行は、公共性・社会性を強く認識し、地域金融機関としての使命を遂行しながら、確固とした収益基盤に基づき自己資本充実を図り、経営体力に見合った配当を実施することを基本方針としております。

当初公表しておりました2020年度の配当予想については、中間期末及び期末いずれも2019年度の赤字決算を踏まえるとともに、コロナ禍でもあり通期での黒字化実現が不透明だったこと等から無配としておりました。

このたび2021年3月期の普通株式に対する期末配当につきましては、上記記載の基本方針のもと、通期での最終利益の黒字確保、いわゆるV字回復を成し遂げることができましたこと等を総合的に判断した結果、1株当たり5円の配当とし、年間でも同じく1株当たり5円の配当といたします。

A種優先株式に対する期末配当につきましては、「A種優先株式発行要項」に基づき、1株当たり10円73銭とし、年間では中間配当0円73銭と合わせて、1株当たり11円46銭となります。

以上